

2018年7月28日（土）、桜川市にお住まいの方と桜川市高齢福祉課・社会福祉協議会・地域包括・在宅支援センターの皆様24名が介護老人保健施設プレミアム元気館 筑西に来館。同施設を見学されました。

見学後、介護教室で介護老人保健施設の役割や取り組み等をご説明しました。



▲老健施設の説明



▲次世代型科学的介護の講義

講義の内容は、茨城県では初めてでかつ現在唯一運用されている介護ロボット『HAL 腰タイプ自立支援用』の事例紹介。また、同機を使った利用者様への機能訓練の実演や参加者の装着体験も行いました。

事例紹介では、HAL トレーニング介入後、わずかな期間で立つことができたり、歩行速度が上がったりする動画が流れるたびに驚きの声が上がっていました。利用者様のトレーニングを実際に見る場面でも同様の声が上がるとともに、ご本人には矢継ぎ早にさまざまな質問が投げかけられました。関心の高さをうかがい知ることができました。

そして実際に機体を装着された参加者からは、アシストを実感し腰部への負担軽減が「わかる」というご意見をいただきました。

当法人としては、今後も地域に開かれた施設をめざし、「公開講座」「見学会」「体験会」などさまざまなかたちで情報発信していきたいと考えております。

さて、今回講義で使用した資料はホームページにて「事例集 ver.2」（PDF）として掲載しております。ご興味のある方はご覧ください。

<http://www.ssv-tsukuba.jp/nextstage/case.pdf>

台風接近の折、足元の悪い中ご来館いただきありがとうございました。